

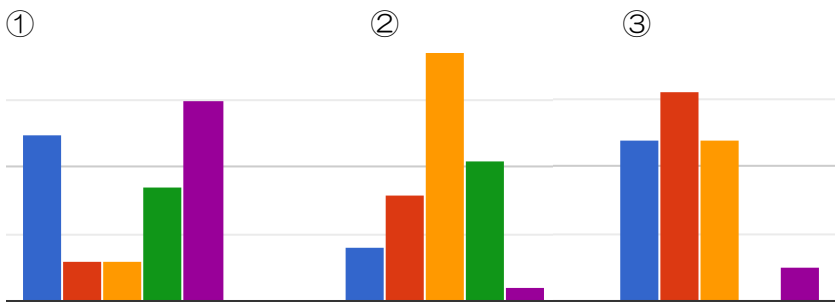
松波小 道徳通信



アンケートへのご協力ありがとうございました！

盛夏のみぎり、皆様にはますますご活躍のことと存じます。松波小学校の子どもたちは、ただいま水泳学習に一生懸命取り組んでいます。なかなか上手く泳げず焦ったり落ち込んだりすることもあります。くじけず繰り返し練習したり友達と励まし合ったりしながら強い意志をもって授業に臨んでいます。

さて、先月保護者の皆様にご協力いただいたアンケートの結果を一部ですがお伝えします。アンケート結果から、これまでに保護者の方が道徳の授業を参観したり家庭で子どもと道徳の授業の話をしていただくことが少なかったことが分かりました。また、自分の子どもに将来の夢や目標があるという項目も他の項目に比べて肯定的な回答が少なかったです。この結果をふまえて、本校では2学期以降も道徳教育への取り組みを精力的に行っていくと思っております。保護者の皆様には2学期以降もアンケートをはじめ、道徳教育に関してご協力をお願いすることがあります。子どもたちの豊かな心を育むため、ご理解のほどお願いいたします。



①これまでにお子さんの道徳の授業を観たことがある。
 ②あなたのお子さんは、道徳の授業の話を家でしている。
 ③あなたのお子さんは、将来の夢や目標がある。

※棒グラフは左から「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「全く思わない」「分からない」です。

（保護者の声）

○娘が高学年になってお互いに何か伝える中で言い合いになることも多く、どうしたら柔らかく相手に伝えられるのかなって、いつも感じています。

○自宅ではじっくりと何かを本人に直接伝えるのは難しいと感じていて、でも娘とはいつも心を通わせた会話がしたいと思っています。学校で誰かの気持ちを思いやるような道徳教育を大切に下さるのはとてもありがたいことだと感じています。

○学校において道徳教育をしていただいていることは有難い。しかし、道徳が教科化されたことにより、学力もしつけもすべて学校の責任となっていることは疑問に思う。学教教育活動全般ひいては、子が教室に一歩踏み入れたことで、すでに道徳的なことを日常学んでいると思う。しつけは「家庭教育」である。よりよい道徳教育を行っていただけるのは感謝しますが、どうか教職員の負担にならないよう行ってください。お願いします。

○道徳教育について、正直自宅では、じっくりと何かを伝えることがなかなか難しいと感じていて、学校で道徳の授業を大切にしてくださるのは、とてもありがたいことだと感じています。

○先日の道徳授業参観、祖母がとても良かったと話していた。仕事の都合がつけば見に行きたかった。また参観日があれば見に行きたい。

授業のようす、紹介します（＾＾）

今号から、日々の道徳の授業における子どもたちの様子を紹介します。今回は6年生です。「あこがれのパティシエ～好きな道を歩む」というお話や「の洋菓子店」のパティシエである****さんへのインタビューから、子どもたちはあらためて自分の個性や長所を振り返り、それを積極的に伸ばして将来に生かしていこうとする意欲を高めました（＾＾）****さん、お忙しい中ゲストティーチャーとして来校していただきありがとうございました。

